

第2回 富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会 会議録

会議の名称	第2回 富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会
開催日時	令和4年7月14日（木）15時30分から17時05分
開催場所	富来中学校 会議室
出席委員	中島委員長、小堀委員、寺井委員、富澤委員、田中委員、板岡委員 山本委員、金谷委員、長根尾委員（9名）
事務局	教育長：間嶋正剛、学校教育課長：荒川仁、同課参事：芳野了俊、 同課補佐：岡田政行（4名）
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員長挨拶 3 第1回会議録の確認 4 富来地域の学校の現状について <ol style="list-style-type: none"> ①富来小学校の現状と課題 ②富来中学校の現状と課題 ③富来地域における児童・生徒数の推移と今後の見込みについて ④小中学校 校長・教頭・教諭等の配置基準について 5 児童生徒数の減少が進む地域での学校の配置例について <ol style="list-style-type: none"> ①小中学校が単独配置 - 輪島市門前地域 - ②義務教育学校（小中一貫校） - 小松市立松東みどり学園、珠洲市立宝立小中学校、大谷小中学校 - 6 地域の特色や小規模校の特色を生かした学校運営の工夫例について <ol style="list-style-type: none"> ①小中一貫教育学校 ②山村留学 ③その他 ・全国の山村留学実態調査報告書 7 アンケート調査について 8 その他 9 閉会
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回検討委員会 資料 ・2022年度版全国の山村留学実態調査報告書 ・富来地域小中学校適正規模・適正配置に関するアンケート

第2回 富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会 会議録

	<p>《開会 15時30分》</p>
司会(事務局)	<p>1 開会</p>
委員長	<p>2 委員長挨拶 中島委員長から挨拶がされた。</p>
事務局	<p>3 第1回会議録の確認 前回委員会の会議録の確認を行い、承認を得た。 なお、会議録は、後日、町のホームページに掲載する。</p>
事務局	<p>4 議事 進行は委員長にお願いする。</p>
委員長	<p>本委員会の議事は、原則、非公開とする。</p>
	<p>(1) 富来地域の学校の現状について ①富来小学校の現状について ②富来中学校の現状について、</p>
校長	<p>資料にもとづき説明する。</p>
委員長	<p>質問等をお受けします。</p>
委員	<p>児童が減少し、小学校の子どもたちだけでは掃除が大変ではないか。</p>
校長	<p>少子化が進行し、依然と比べ児童一人当たりが受け持つ掃除の範囲は増えています。このため、日常的に使う場所を重点的に掃除している。</p>
委員	<p>学校には用務員や校務員がいないのか。</p>
事務局	<p>各学校には用務員又は校務員を1名配置している。</p>

委員	昔は用務員の人や校務員の人も掃除をしていたように思うのだが。
事務局	学校では用務員や校務員を活用し、学校周辺の環境整備や施設管理を行っている。
委員	県から施設（富来高校）を譲り受けた時に、設備は改修したのか。
事務局	設備は改修しておらず、建物改修のみ。
委員	冷暖房はどうなっているのか。
事務局	冬の暖房は主にスチームで、補助として冷暖房のエアコンを使用している。近年、故障しがちである。
委員	教室が広く、昔と違い、最近は特に暑いため、エアコンも効きにくい。設備を改修するにも教室が多く、費用が嵩む。早急な対応は難しいが、生徒のために何とかお願いしたい。
委員長	学校施設に不安があるならば委員会で予算付けを行い、児童生徒数の多い、少ないではなく、公平に施設管理を行ってほしい。
事務局	大規模な修繕については町で事業計画を策定している。小規模な修繕については、町議会定例会ごとに補正予算を要求し、適正な維持管理に努めている。
委員長	その他ご質問はありませんか。
委員	なし
	<u>③児童・生徒数の推移と今後の見込みについて</u>
事務局	資料にもとづき説明する
委員長	只今の説明に、ご質問はありませんか。

委員	概ね10年後には、小中学校の児童生徒は50人程の規模になるとのことだが、現在、富来在住者で志賀小中学校に通学している児童生徒はいるのか。
事務局	いません。
委員	富来小学校は、10年後には10人を切るクラスが生じ複式学級となると予想されており、そうなったときに初めて複式学級や統合などの方向性が検討されるのではないか。それまでは単独学級で行っても大丈夫なのだろう。
事務局	はい。
委員	中学校も同じ考えでいいのか。
事務局	中学校は2学年で8人以下でないと複式学級になりません。現在のところ、10年後の富来中学校は10人以上なので複式学級にはならない。
委員	現状としては、それまでは単独で運営することも可能ということか。
事務局	そのとおりです。
委員	ということは、私たちは富来地域の将来を見据えて、小中一貫教育や統合、単独運営などを想定しながら検討することでいいのだな。
事務局	はい。
委員	この会議は、最初から、「合併ありき」、「「富来」という名前を残す」ではなく、富来地域の子どもたちの未来のために、どのような形がいいのか、我々がゼロから検討し、結論を出すということですね。
事務局	はい。

<u>(2) 児童生徒数の減少が進む地域での学校の配置例について</u>	
事務局	<p>資料にもとづき説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 門前東小学校、門前西小学校 ・ 輪島市立東陽中学校 ・ 小松市立松東みどり学園（義務教育学校） ・ 珠洲市立大谷小中学校、宝立小中学校（義務教育学校）
委員長	<p>只今の説明に、ご質問はありませんか。</p>
委員	<p>輪島市や珠洲市は、統合されてもまだ多くの小規模な学校が残っているな。</p>
委員	<p>輪島市は学区の決めは緩く、親の仕事の関係で学区を超えての入学を認めている。そのため、本来、30～40人いる学校でも、現状小規模校となっているところもある。</p> <p>しかし、門前町や東陽中学校は、これ以上統合しようにもできない。ただ、東陽中学校は東陽小学校が隣接しているので、義務教育学校にするには立地条件が良いと思われる。</p>
事務局	<p>奥能登の自治体は、早い時期に統廃合を行い、まだ時間も経過しておらず、再度の統廃合となれば、住民感情も難しいことから、現時点では、一旦検討を中止している状態とのことです。</p>
委員	<p>奥能登の状況は大体わかった。小松について少し詳しく教えてもらいたい。</p>
事務局	<p>松東みどり学園を開校する際に、近隣の小学校を3校と中学校1校を統合し、昨年開校した。尾小屋銅山の近くの山間部にある。</p>
委員	<p>市内から通学している生徒はいるか。</p>
事務局	<p>詳細なところは分かりませんが、以前は、寮があったので、今も市内の生徒を受け入れているのでは。</p>

	<p><u>(3) 地域の特色や小規模校の特色を生かした学校運営の工夫例について</u></p>
事務局	<p>資料にもとづき説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中一貫教育 ・ 学校選択制 ・ 山村留学
委員長	<p>只今の説明に、ご質問はありませんか。</p>
委員	<p>松東みどり学園について、統合に至るまでの経緯、学校の状況等を分かる範囲で調べてもらいたい。</p>
委員	<p>仮に、小中一貫校となった場合には、先生の数は現状と変わらないのか。または、減るのか。</p>
委員	<p>これから各論を検討していくうえで、我々委員がもっと内容を理解するための時間が必要である。重要なことでもあるので、この件を含めて、次回の委員会で質疑時間を設けてはどうか。</p>
委員長	<p>次回の委員会で再度、質疑時間を設けることとする。</p>
	<p><u>(4) アンケート調査について</u></p>
事務局	<p>資料にもとづき説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象 とぎ保育園の園児の保護者、 富来小学校3年生以上の児童生徒、 富来小中学校の長子の保護者 ・ 回答期限 8月末 予定 ・ 回答方法 タブレット端末による回答及び紙による回答
委員長	<p>只今の説明に、ご質問はありませんか。</p>
委員	<p>保護者の対象は、保育園、小学校、中学校の保護者を</p>

	<p>全員対象としているのか。</p>
事務局	<p>全員対象です。</p>
委員	<p>地域住民へのアンケートは実施しないのか。</p>
事務局	<p>今回は、まず、児童生徒と保護者の考え方を聞き取りするアンケートであり、今後、検討委員会での審議内容により住民への聞き取りが必要と判断した場合には、住民を対象としたアンケートを実施する。</p> <p>事務局でも、このアンケートの結果で早急に判断をするものではない。</p> <p>また、アンケート結果は取りまとめ次第、次回委員会の開催案内と併せて郵送する。</p>
	<p><u>(5) その他について</u></p>
委員	<p>今後は、重要事項を検討しなければならないので、審議時間を多めに確保してもらいたく、開催時間を繰り上げてほしい。</p>
委員長	<p>皆さん忙しい方々ばかりなので、むやみに開催時間を繰り上げるのではなく、必要と思われるときにはそのような対応としたい。</p>
副委員長	<p>本日は、若干早く15時30分から開催されたが、次回からは15時からの開催とし、1時間の審議の後、10分の休憩を入れて頂きたい。</p>
委員長	<p>多くの審議案件を予定している場合には、若干開催時間を早め、途中休憩を入れ、概ね17時頃の終了とする。</p>
事務局	<p>次回から、2時間の審議時間を設けることとする。</p>
委員長	<p>事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>○次回の開催について 日 時 10月上旬（別途協議の上決定する。）</p>

<p>委員長</p>	<p>時 間 15時 協議内容 ・アンケート結果について 他 その他 ・疑義がある事項等について事務局へ連絡いただければ、資料等を準備します。 議事は以上ですが、全体を通して何かございませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>(特になし)</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、長時間にわたりありがとうございました。 これで本日の議事が終了しましたので、議長の職を解かせていただきます。この後の進行は事務局にお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>皆さん、ご協力ありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>5 閉会 それでは、閉会の挨拶を山本副委員長にお願いします。</p>
<p>副委員長</p>	<p>(閉会あいさつ)</p>
<p>事務局</p>	<p>以上をもちまして、第2回富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会を終了いたします。 皆様、ありがとうございました。</p> <p>《閉会 17時05分》</p>